
Linux 向け Standard Program Package インストール手順

～ Starter Pack(S8.30-001.01)用 ～

本書は、Linux 向け Standard Program Package のインストール手順書です。

Linux 系オペレーティングシステムをご使用される場合、本書に則して Standard Program Package をインストールしてください。

Standard Program Package インストール手順

(01) root ユーザーで、対象機種上の Linux OS にログインします。

(02) 対象機種に FC (N8890-010/010L/013/013L) を搭載しており、Red Hat Enterprise Linux をご使用される場合、以下のパッケージをインストールします。

・ [RHEL8 の場合] libnl3、libhbaapi

(03) ESMPRO/ServerAgentService がインストールされている場合は、以下のコマンドを実行し、ESMPRO/ServerAgentService のサービスを停止します。
(引数に "stop" を指定して、ESMRestart コマンドを実行します)

```
# /opt/nec/esmpro_sa/bin/ESMRestart stop
```

(注) ESMRestart コマンドが存在しない場合、ESMPRO/ServerAgentServiceはインストールされていませんので、サービスの停止は不要です。

(04) LinuxにStandard Program Packageをインストールします。

1. 光ディスクドライブにStarter Pack DVDをセットします。
2. rootユーザーでログインします。以降、コンソール端末で操作してください。
3. マウントポイントを作成します。作成済みの場合は、本操作は不要です。

```
# mkdir /media/cdrom
```

4. Starter Pack DVDをマウントします。

```
# mount -r -t iso9660 /dev/sr0 /media/cdrom
```

5. smartupdateディレクトリへ移動します。

```
# cd /media/cdrom/packages/
```

6. 以下のコマンドを実行します。

```
# ./clean-cache.sh
--> "Are you sure you want to delete SUM cache files?"
    の問い合わせには "y" を入力します。
--> "Press Enter to continue"
    の問い合わせには Enter キーを押します。
# ./smartupdate --s --softwareonly --ignore_tpm --ignore_warnings
```

7. サーバーにN8804-022/022L/023/023Lが搭載されている場合は、以下のコマンドでLANドライバーをアップデートします。

```
# rpm -Uvh kmod-bnxt_en-1.10.2-224.0.157.0.1.rhel8u6.x86_64.rpm
```

ドライバーはStarter Pack DVD上の ¥software¥001¥lnx_drv に収録されています。
アップデート時に依存関係のエラーが発生した場合は「インストレーションガイド(Linux編 RHEL8.6版)」を参照し、カーネルパッケージを4.18.0-372.16.1.el8_6以降へアップデートしてから、ドライバーのアップデートを実施してください。

8. libbnxt_re パッケージがインストールされている場合は、以下のコマンドでアンインストールします。

```
# rpm -e libbnxt_re
```

9. OSを再起動します。

```
# systemctl reboot
```

以上で、Standard Program Package のインストール作業は終了です。

改版履歴

初版 2024/ 6/17 初版